

ポスター発表

発表時間 奇数番 3月25日(日) 11:00~12:00
偶数番 3月25日(日) 12:00~13:00

果 樹

- P001 リンゴ高接病感受性原因遺伝子のラフマッピングとファインマッピングにむけた集団の作成
○北本尚子・森谷茂樹・岡田和馬・清水拓・伊藤伝・阿部和幸(農研機構果樹茶部門)
- P002 リンゴにおける *FLC* ホモログ *FLC2* の花成との解析
○加賀谷秀直・渋谷知暉・加藤一幾・金山喜則(東北大院農学研究科)
- P003 ABA によるタイプ2赤果肉リンゴの着色と原因遺伝子 *MdMYB110a* の発現誘導
○太田垣駿吾・佐藤秀人・小野裕馬・白武勝裕・松本省吾(名古屋大院生命農学研究科)
- P004 リンゴ新品種 ‘紅みのり’
○阿部和幸¹・副島淳一²・別所英男¹・森谷茂樹¹・岩波宏¹・古藤田信博³・増田哲男²・小森貞男⁴・岡田和馬¹・吉田義雄²・伊藤祐司⁵・土屋七郎²・高橋佐栄²・羽生田忠敬²・加藤秀憲¹・土師岳¹・石黒亮⁶・清水拓¹・樫村芳記¹・真田哲朗²
(¹農研機構果樹茶部門,²退職,³現:佐賀大農学部,⁴現:岩手大農学部,⁵現:農研機構北農研,⁶山形農研セ園試)
- P005 リンゴ新品種 ‘錦秋’
阿部和幸¹・森谷茂樹¹・岩波宏¹・古藤田信博²・副島淳一³・岡田和馬¹・高橋佐栄³・加藤秀憲¹・小森貞男⁴・土師岳¹・別所英男¹・伊藤祐司⁵・石黒亮⁶・清水拓¹
(¹農研機構果樹茶部門,²現:佐賀大農学部,³退職,⁴現:岩手大農学部,⁵現:農研機構北農研,⁶山形農研セ園試)
- P006 リンゴ22品種における果実糖度および収穫期の品種間差異と環境変動
○田沢純子^{1,2}・工藤剛¹・工藤悠¹・坂本康純¹・初山慶道¹・本島哲³・奈島賢児³・山田昌彦³
(¹青森産技セリご研,²筑波大院生命環境科学研究科,³日本大生物資源科学部)
- P007 種子の有無による植物成長調節剤がリンゴの果実肥大に及ぼす影響
○田中紀充¹・河野祐汰¹・山本幸助¹・松本省吾²・小森貞男³・荒川修¹
(¹弘前大農学生命科学部,²名古屋大院生命農学研究科,³岩手大農学部)
- P008 クリープメータを用いたアウトウ果実の硬度および弾力性の指数化
○多田史人¹・佐々木泰子¹・明石秀也¹・小野寺玲子¹・安達栄介²・石黒亮¹(¹山形農総研セ園試,²山形農林水産部)
- P009 ‘ひだ国府紅しだれ’ 台木を用いたモモ樹の養分吸収特性
○荒木有朋¹・藤井雄一郎¹・樋野友之¹・宮本善秋²(¹岡山農研,²岐阜中山間農研)
- P010 モモの盛土式根圏制御栽培による生育及び収量
○若桑咲子(新潟農総研園研セ)
- P011 モモ ‘つきあかり’ の早期着果調節が果実重および品質に及ぼす影響
○和中学・有田慎(和歌山果樹試かき・もも研)
- P012 音響振動法を用いた樹上でのモモ核割れ果の非破壊判別
○河井崇¹・松森史哉¹・秋元秀美²・櫻井直樹²・中野龍平¹・福田文夫¹
(¹岡山大院環境生命科学研究所,²広島大院生物圏科学研究科)
- P013 Flower and fruit development of lower-chilling peach ‘KU-PP2’ in heated plastic house
○Sikhandakasmitta, Panawat・片岡郁雄・別府賢治(香川大農学部)
- P014 ニホンスモモ新品種 ‘ハニービート’
○八重垣英明・末貞佑子・澤村豊・土師岳・安達栄介・山根崇嘉・山口正己(農研機構果樹茶部門)
- P015 連作土に対する低エタノール処理および活性炭の混和がウメ幼木の生育に及ぼす影響
○大江孝明¹・下博圭¹・城村徳明¹・武田知明¹・中西慶¹・和中学²
(¹和歌山果樹試うめ研,²和歌山果樹試かき・もも研)
- P016 ウメ ‘露茜’ の大量追熟に適した簡易収穫期指標の開発
○北村祐人¹・大江孝明¹・下博圭¹・竹中正好¹・佐原重広²・川村実²(¹和歌山果樹試うめ研,²和歌山日高振興局)
- P017 セイヨウナシの *LEA14* ホモログ *PcLEA14* の機能解析
○板井遼太¹・渋谷知暉^{1,2}・西山学¹・加藤一幾¹・金山喜則¹(¹東北大院農学研究科,²島根大院生物資源科学研究科)
- P018 ‘幸水’ とイワテヤマナシの交雑集団を用いた果実品質に関する QTL 解析
○上野真奈¹・野村啓一¹・吉田康子²・保坂ふみ子³・山本俊哉³・齋藤寿広³・片山寛則²
(¹神戸大院農学研究科,²神戸大院農学研究科食資源センター,³農研機構果樹茶部門)

- P019 ニホンナシにおける果実内糖成分含量の環境変異と広義の遺伝率
○齋藤寿広・高田教臣・西尾聡悟・加藤秀憲・寺上伸吾（農研機構果樹茶部門）
- P020 エセフォンの処理濃度の違いがニホンナシ‘あきづき’の果肉障害発生に及ぼす影響
○田中貴久¹・大川克哉¹・齋藤隆徳¹・小原均²・近藤悟¹（¹千葉大院園芸学研究科,²千葉大環境健康フィールド科セ）
- P021 ブドウ新品種‘グロースクローネ’
○佐藤明彦¹・山田昌彦²・三谷宣仁¹・河野淳¹・伴雄介³・上野俊人⁴・白石美樹夫⁵・尾上典之¹・岩波宏¹・東暁史¹・吉岡美加乃⁶・間瀬誠子⁷・伊藤隆男¹
（¹農研機構果樹茶部門,²日本大生物資源学部,³農研機構西日本農研,⁴山梨県東農務事務所,⁵福岡農林総試,⁶退職,⁷農研機構作物開発センター）
- P022 着色過程におけるブドウ果皮の内生植物ホルモン含有量の変動
○中嶋直子¹・松浦恭和²・森泉²・井上博道¹（¹農研機構果樹茶部門,²岡山大学資源植物科学研究所）
- P023 収穫後のブドウ果実への光照射と温度処理による着色改善効果の品種間差異
○東暁史・佐藤明彦・薬師寺博（農研機構果樹茶部門）
- P024 ‘ルビーロマン’ブドウ果皮の着色に対する夜温の影響
○高居恵愛¹・片山礼子¹・松田賢一²・高山典雄²・上前慎太郎¹・林哲³（¹石川県立大,²石川農林総研セ,³中国寧夏大）
- P025 阿蘇地域における水稲育苗ハウスを利用したブドウ栽培（第1報）～栽培および品種適性の評価～
○金子博¹・高田幸亮²・西村昂将²・小松春喜²（¹東海大農学部農学教育実習セ,²東海大）
- P026 静電容量を利用したブドウ樹の樹体内水分動態の把握
○榎野康行・持田圭介・安田雄治（島根農技セ）
- P027 光と植物成長調節物質がブルーベリー果実の着色に及ぼす影響
○西部将史¹・乃万了²・伴琢也²（¹東京農工大農学府,²東京農工大農学部）
- P028 布団ハウスを利用した夜冷短日処理によるブルーベリーの秋季開花促進
○柿崎悠貴¹・鈴木伊織¹・高橋さくら¹・田野倉僚¹・HninYin, Cho²・車敬愛³
（¹東京農工大農学府,²東京農工大連合農学科,³東京農工大農学部）
- P029 ‘藤原御所’を花粉親および種子親に用いた個体の倍数性調査
○上田直也（奈良農研セ）
- P030 カキポット栽培樹の果実表面の凹みと果肉内褐斑に及ぼす高温と灌水の影響
○市川胤記・杉村輝彦（奈良農研セ）
- P031 わい性台木を利用したカキ‘秋王’および‘早秋’の結実特性
○奥村麗¹・松本和紀¹・鉄村琢哉²（¹福岡農林試資源セ,²宮崎大農学部）
- P032 フォールアウト後に植栽した樹体における移行係数の経年変化
○堀井幸江^{1,2}・草場新之助¹・佐藤守³・桑名篤³・松波寿弥²（¹農研機構果樹茶部門,²農研機構東北農研,³福島農総セ）
- P033 養液栽培法によるイチジクの超密植栽培に関する研究（第7報）LEDによる補光が果皮色および花芽着生に及ぼす影響
○川村望真¹・大川克哉²・中野純²・齋藤隆徳²・小原均³・近藤悟²
（¹千葉大院園芸学部,²千葉大院園芸学研究科,³千葉大環境健康フィールド科セ）
- P034 SSRマーカーを用いた茨城県在来フクレミカン（*Citrus tumida* Hort. ex Tanaka）における遺伝的多様性の評価
○藤井智教・井上栄一（茨城大農学部）
- P035 2,4,5-トリクロロフェノール添加の時期がウンシュウミカンの培養砂じょうに及ぼす影響
○向井啓雄・安楽未咲・八幡昌紀（静岡大農学部）
- P036 四倍体キンカン属と二倍体カンキツ属の属間交雑から得られた種子に関する研究
○永嶋友香・中村茂和・吉川公規（静岡農林技研果樹セ）
- P037 後期重点摘果がウンシュウミカン‘田口早生’の果実肥大・果実品質に及ぼす影響
○岡室美絵子¹・中地克之¹・中谷章²（¹和歌山果樹試,²和歌山経営支援課）
- P038 キクミカン発生と樹体条件（乾燥指数、葉色）の関係
○奥田均・待田未華子（三重大院生物資源学研究科）
- P039 ウンシュウミカンにおける気候温暖化が生育と着花性に及ぼす影響
○岩崎光徳・深町浩・西川芙美恵（農研機構果樹茶部門カンキツ研究領域）
- P040 枝変わり探索により選抜した晩生ウンシュウミカン‘植美’
○田嶋皓¹・萩平淳也²（¹和歌山果試,²和歌山東牟婁振興局）
- P041 マンゴー品種間における果実着色機構の差異
神崎真哉¹・○田中祐太¹・一穂明日香²・山本雄介¹・小枝壮太¹・志水恒介³
（¹近畿大農学部,²近畿大院農学研究科,³近畿大附属農場）
- P042 根圏制御栽培法におけるパッションフルーツの収量および果実品質
○鈴木哲也¹・杉浦真由¹・新川猛¹・大谷義夫²（¹岐阜農技セ,²栃木農試）

- P043 Evaluation of microbial community in peels of Brazilian tropical fruits as revealed by metagenome analysis
 ○ Cruz, Andre Freire¹・Oliveira, Bruno Ferreira^{2,4}・Reinecke, Annette³・Blum, Luiz Eduardo Bassay²
 (1 京都府大院生命環境科学研究科,²Universidade de Brasilia - Depto Fitopatologia - Brazil,³Hochschule Geisheime University - Institut für Phytomedizin - Germany,⁴EMBRAPA - CNPH - Empresa Brasileira de Pesquisa Agropecuaria - Brazil)

野 菜

- P044 食料・農業植物遺伝資源条約第7回理事会の結果が育種研究に及ぼす影響
 ○山本昭夫・土門英司・町田(平野)僚子(農研機構遺伝資源センター)
- P045 寒地での無加温半促成栽培におけるイチゴ種子繁殖型品種‘よつぼし’の特性
 ○木村文彦・川岸康司(北海道花・野菜技セ)
- P046 白色果をもつイチゴにおけるメジャーアレルゲン Fra a 1 の発現差異
 ○石橋美咲¹・曾根一純²・野口裕司³・宇野雄一¹(¹神戸大院農学研究科,²農研機構九沖農研(久留米),³農研機構野菜花き部門)
- P047 実生葉を用いたイチゴ炭疽病耐病性簡易検定法の開発
 堀井学・○児玉孝弘・八城和敏(茨城農総セ生工研)
- P048 観光農園におけるイチゴ品種の利用実態
 ○遠藤(飛川)みのり・曾根一純(農研機構九沖農研)
- P049 自然農法におけるリビングマルチ間作はイチゴの果実品質を向上する
 ○徐会連・徐啓聡・張峰・車樹剛(自然農法国際研究開発センター)
- P050 イチゴ2年栽培作型における収量特性の比較
 ○鈴木朋代・太田祐樹・有馬宏(岩手農研セ)
- P051 育苗時の水ストレスがイチゴ‘越後姫’および‘新潟S3号’の間欠冷蔵処理効果に及ぼす影響
 ○濱登尚徳¹・遠藤昌伸¹・相川敏之¹・吉田裕一²(¹新潟農総研園研セ,²岡山大院環境生命科学研究科)
- P052 根域環境制御装置(N.RECS)を用いた根域冷却と短日処理による一季成り性イチゴの超促成栽培
 ○水野真二・吉濱真・齋藤竜海・立石亮・渡辺慶一・腰岡政二・窪田聡(日本大生物資源科学部)
- P053 東北地方北部太平洋沿岸地域におけるイチゴ一季成り性品種の周年栽培の実証
 ○山崎浩道¹・太田祐樹²・木下貴文¹・有馬宏²(¹農研機構東北農研,²岩手農研)
- P054 イチゴ種子繁殖型品種‘よつぼし’の越年苗の夏秋どり栽培に及ぼす採苗日、越冬条件、長日処理の影響
 ○濱野 恵(農研機構東北農研)
- P055 濃赤色イチゴ‘真紅の美鈴’のアントシアニン色素と果実特性
 ○神山拓也¹・野口琴未¹・近藤春美¹・上吉原祐亮¹・立石亮¹・成川昇²・渡辺慶一¹・水野真二¹
 (¹日本大生物資源科学部,²大網白里市)
- P056 イチゴ品種‘さぬき姫’の本圃増殖法による本圃での窒素中断処理期間の検討
 ○中條里映・松崎朝浩・植田舞世(香川農試)
- P057 イチゴ促成栽培における地下水を利用したクラウン温度制御技術
 ○壇和弘・中原俊二・日高功太・高山智光・今村仁(農研機構九沖農研)
- P058 クラウン温度制御期間の違いがイチゴ‘越後姫’の生育・収量に及ぼす影響
 ○遠藤昌伸・相川敏之・種村竜太(新潟農総研園研セ)
- P059 イチゴの栽培管理モデルの作成
 ○坂崎俊友¹・岩崎泰永²(¹愛知経済農業協同組合連合会,²農研機構野菜花き部門)
- P060 イチゴ底面給水式高設栽培における貯水槽加温が硝酸イオン濃度に及ぼす影響
 ○千葉彩香¹・山田修^{1,4}・石村真一²・小国克也²・水戸谷剛³・赤堀卓央³・佐藤良³・田上栄司³・有馬宏¹
 (¹岩手農研セ,⁴岩手中央農改セ,²石村工業(株),³東日本機電開発(株))
- P061 イチゴ‘いばらキッス’における夜冷短日処理温度が第1次腋花房の開花時期及び収量に与える影響
 ○山邊あずさ・金子賢一(茨城農総セ園研)
- P062 宅配輸送後の保温温度及び低温遭遇がイチゴ交配用ヒロズキンバエの羽化に及ぼす影響
 ○佐々木真一郎¹・金森健一¹・佐藤卓也²・西本登志³・東井君枝³・石津文人¹
 (¹島根農技セ,²(株)ジャパンマゴットカンパニー,³奈良農研セ)
- P063 低温寡日照地域のイチゴ栽培における補完ポリネーターとしてのヒロズキンバエの効果
 ○山崎敬亮¹・西本登志²・佐藤卓也³・吉田裕一⁴・金森健一⁵・村上健二¹
 (¹農研機構西日本農研,²奈良農研セ,³(株)ジャパンマゴットカンパニー,⁴岡山大院環境生命科学研究科,⁵島根農技セ)
- P064 インタープランティングを利用したトマトの高収益周年栽培
 ○太田 祐樹・鈴木朋代・藤尾拓也・有馬宏(岩手農研セ)

- P065 ミニトマト品種‘アイコ’における保存温度の違いが異なる成熟段階で収穫した果実の品質に及ぼす影響
○山永祥子¹・高橋賢人¹・永田寛¹・吉田泰²・元木悟¹ (¹ 明治大農学部,² 岩手農研セ)
- P066 トマトのポット栽培における肥効調節型肥料の施肥方法
○笠井友美 (福島農総セ)
- P067 果形の異なるミニトマト4品種における熟度別のへた離れ性の年次変動
○永田寛・高橋賢人・山永祥子・元木悟 (明治大農学部)
- P068 リビングマルチ間作とイチゴ混作によるトマトの耐病性増強と品質改善
○徐啓聡・徐会連・張峰・車樹剛 (自然農法国際研究開発センター)
- P069 トマト‘りんか409’の抑制栽培において尻腐れ果発生および糖度に及ぼす水管理の影響
○樋江井清隆・伊藤緑・番喜宏 (愛知農総試)
- P070 ミニトマトのソバージュ栽培と主枝1本仕立て栽培における群落の物質生産の差異について
○高橋賢人¹・岩崎泰永²・山永祥子¹・永田寛¹・吉田泰³・藤尾拓也³・元木悟¹
(¹ 明治大農学部,² 農研機構野菜花き部門,³ 岩手農研セ)
- P071 高温環境下の底面給液型養液栽培システムにおける培地種類の違いがトマトの生育と障害果の発生に及ぼす影響
○山浦寛子¹・高野暢雄¹・藤田慎一¹・金澤進一²・松本幸則³・野坂茂聖³・藤山毅³・斎藤岳士¹・菅野圭一¹・中野明正⁴・岩崎泰永¹ (¹ 農研機構野菜花き研,² 住友電気工業(株),³ パナソニック(株),⁴ 農林水産省農林水産技術会議事務局)
- P072 セル成型苗サイズおよび収穫方法が加工用トマト品種の果実収量に及ぼす影響
○江原清・鳥越昌隆 (北海道花野技セ)
- P073 夜間冷房処理下のトマト果実糖度と果実成熟期間の日平均気温および日積算日射量との関係
○斎藤岳士・村松幸弘・東出忠桐 (農研機構野菜花研)
- P074 ミニトマトの省力的整枝方法「収穫枝更新法(仮称)」の開発
○小野茜・香西修志 (香川農試)
- P075 トマト葉面境界における気流環境の改善技術
○山並篤史 (熊本農研セ)
- P076 味センサーによるトマト食味の品種間差異の評価
○趙鉄軍¹・中野明正²・岩崎泰永¹・栗原弘樹¹・安藤聡¹
(¹ 農研機構野菜花き部門,² 農林水産省農林水産技術会議事務局)
- P077 気候変動が温室内環境とトマト生育に及ぼす影響の解析
○菅野圭一・東出忠桐 (農研機構野菜花き部門)
- P078 トマトの生育を最適化するための温度と日射量の間接関係を表すモデルの開発
○江口雅丈¹・篠原洋太¹・椋重芳²・岩崎泰永¹ (¹ 農研機構野菜花き部門,² 島根農技セ)
- P079 パイプハウス屋根面への間断散水が施設内環境と抑制トマトの果実品質に及ぼす影響
○鶴生川雅己・唐澤智 (群馬農技セ)
- P080 生長解析から見た日本品種と海外品種のトマトおよびキュウリの生育の違い
○篠原洋太¹・江口雅丈¹・岩崎泰永¹・椋重芳² (¹ 農研機構野菜花き部門,² 島根農技セ)
- P081 夏季高温時の高軒高温室における昇温抑制に及ぼす細霧および夜間冷房の効果
○村松幸成・菅野圭一・斎藤岳士・東出忠桐 (農研機構野菜花き部門)
- P082 閉鎖型養液栽培システムにおける灌水制限がトマトの果実品質に与える影響
○野口貴・木下沙也佳・沼尻勝人・海保富士男 (東京農林総研セ)
- P083 培養液環境下における各イオンの電気伝導度に対する寄与度の調査
○福田菜穂子¹・塚越覚²・浄閑正史³・篠原温⁴・古在豊樹⁴・篠崎紀美子²・坂口俊輔⁵・三添英朗⁶・清水浩⁷・丸尾達³
(¹ 千葉大園芸学部,² 千葉大環境健康フィールド科セ,³ 千葉大院園芸学研究所,⁴ NPO 植物工場研究会,
⁵ (株) プランテックス,⁶ (株) 堀場製作所,⁷ 京都大院農学研究所)
- P084 機能性植物色素の蓄積を目的としたタバコおよびトマトへのフラボノイド・カロテノイド合成関連遺伝子の導入
○菅野又ますみ・久永悠生・有江力・鈴木栄 (東京農工大院農学府)
- P085 トマトにおける側枝除去後の再発生率の品種間差異
○太田勝巳・池田大輔・牧野凜太郎 (島根大生物資源科学部)
- P086 トマトの染色体断片置換系統IL8-3における尻腐れ果発生抑制機構に関する研究
○天下谷佳代子・渋谷知暉・加藤一幾・金山喜則 (東北大院農学研究所)
- P087 TSWV抵抗性の導入を目的とした‘弘前在来’トウガラシと‘TSRみおぎ’との交雑育種
○稲田雅史・白川結美子・佐藤純世・山田恵美・山田和輝・関村真梨歩・本多和茂・前田智雄 (弘前大農学生命科学部)
- P088 トウガラシにおける青枯病抵抗性台木候補の評価
○三村裕・小西あや子 (京都農林水産技セ生物資源研究センター)

- P089 半促成トウガラシ類における低コストな自動灌水制御装置
○浅井信一・田中正彦・伊藤俊・藤原敏郎（京都農技セ農林セ）
- P090 ピーマンの過剰施肥及び施肥不足が栽培期間中の苦みに及ぼす影響
○小川孝之¹・安田智昭¹・佐藤麻耶子¹・渡辺万里²・源田佳克³
（¹茨城農総セ鹿島特産,²茨城農総セ園研,³（公財）園芸育種研）
- P091 群落密集度チャートによるパプリカ群落の光透過率推定法の改良
○浜本浩・岩崎泰永（農研機構野菜花き部門）
- P092 CO₂貯留・供給装置を利用したCO₂施用と日中加温がハウス内環境および促成ナスの収量に及ぼす影響
○古賀武¹・丹羽祐治²・斉藤隆²・加藤久幸²・弓達昌樹²・井上恵子¹（¹福岡農林試験後,²フタバ産業（株））
- P093 電球色LEDの光強度がキュウリの接ぎ木苗の生育に及ぼす影響
○横田祐未¹・伊東かおる¹・後藤英司²・彦坂晶子²・石神靖弘²・山田真³
（¹福島農総セ,²千葉大院園芸学研究科,³パナソニック（株））
- P094 防虫ネット被覆及び栽培期間中の気温がキュウリ果実先端部の肥大に及ぼす影響
○田代勇樹・吉田泰・藤尾拓也・松浦拓也（岩手農研セ）
- P095 つる割病菌レース0, 1, 2, 1,2y, 1,2wおよびえそ斑点ウイルスに抵抗性を有するメロン品種の育成
○奥田将司・三平智彦・越智靖文・門馬法明・石川正美・伊東正（（公財）園芸植物育種研）
- P096 メロンにおけるヒルネットの数値的評価法の改良及び遺伝解析
○Chen, Ruikun・葛谷真輝・八城和敏（茨城農総セ生工研）
- P097 交配後の高温がメロンの果実内発芽に及ぼす影響
○矢田和寛・江畑早耶佳・金子賢一・石井貴（茨城農総セ園研）
- P098 アスパラガスにおける機能性成分（ルチンおよびプロトディオシン）の部位間差
○唐天利¹・今井峻平¹・田口巧²・加藤綾夏²・池浦博美³・前田智雄⁴・元木悟²
（¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³島根大生物資源科学部,⁴弘前大農学生命科学部）
- P099 アスパラガスにおける栽培法の違いが若茎の品質に及ぼす影響
○加藤綾夏¹・唐天利²・今井峻平²・田口巧¹・前田知美¹・元木悟¹（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科）
- P100 農業技術の形式知化とその効果の検証2. デジタルコンテンツを利用したアスパラガスの凍霜害茎の見極め技術の継承
○田口巧¹・今井峻平²・加藤綾夏¹・唐天利²・前田知美¹・田中修平¹・津田溪子²・市瀬規善³・久寿居大³・山下英志³・村田淳夫³・島津秀雄³・小林誠⁴・松永邦則⁵・元木悟¹
（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³NECソリューションイノベータ（株）,⁴（一社）農山漁村文化協会,⁵パイオニアエコサイエンス（株））
- P101 長崎県におけるアスパラガス長期どり栽培の地上部管理と収量の関係
○井上勝広¹・尾崎哲郎²（¹長崎農技セ,²長崎農産園芸課）
- P102 調理方法によるアスパラガスの機能性成分含量の違い
○高橋佳琳¹・上野敬司¹・小野寺秀一¹・園田高広²・宮崎早花²
（¹酪農学園大院酪農学研究科,²酪農学園大農食環境学群）
- P103 農業技術の形式知化とその効果の検証1. デジタルコンテンツを利用したアスパラガスの立茎技術の継承
○今井峻平¹・田口巧²・加藤綾夏²・唐天利¹・前田知美²・田中修平²・津田溪子¹・市瀬規善³・久寿居大³・山下英志³・村田淳夫³・島津秀雄³・小林誠⁴・松永邦則⁵・元木悟²
（¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³NECソリューションイノベータ（株）,⁴（一社）農山漁村文化協会,⁵パイオニアエコサイエンス（株））
- P104 栽培方法の違いが‘難波’ネギの形態特性に基づく分類に及ぼす影響
山崎基嘉・○瀬上修平・鈴木真実（大阪環農水研）
- P105 畑地用地下灌漑システムおよび地中点滴灌水システムで栽培した根深ネギの根系
○佐藤文生・中野有加・佐々木英和（農研機構野菜花き部門）
- P106 気温ならびに湿度がニラの生育および無機成分含有率に及ぼす影響
○西村安代¹・赤尾聡²・橋本和泉³・和田絵理子³（¹高知大農学部,²トヨタネ（株）,³高知農技セ）
- P107 タマネギの寒冷地春まき作型における気温の違いが生育およびりん茎肥大に及ぼす影響
○池田裕樹^{1,2}・木下貴文¹・山本岳彦¹・山崎篤¹（¹農研機構東北農研,²宇都宮大農学部）
- P108 タマネギ鱗茎のフルクトオリゴ糖蓄積に及ぼすフルクタン代謝解析
○奥聡史¹・志村華子¹・鶴田遊²・上野敬司³・小野寺秀一³・前田智雄⁴・実山豊¹・鈴木卓¹
（¹北海道大院農,²北海道大農学部,³酪農大院食品栄養科学,⁴弘前大農学生命科学部）
- P109 水田裏作キャベツの生育遅延に対する追肥増量時期の影響
栃原美咲・○柴戸靖志（福岡農林試験前）

- P110 ベタがけおよび土壌への有機物施用が地表近くの CO₂ 濃度に及ぼす影響
○吉木慧・栗山夢野・吉田裕一・後藤丹十郎・田中義行・安場健一郎（岡山大院環境生命科学研究所）
- P111 ブロックリー苗への耐干性付与を目的とした底面給水システムを用いた塩水灌漑育苗技術
○門田敦生・三田村敏正（福島農総セ浜研）
- P112 ソルガムを用いた還元土壌消毒によるハウレンソウ萎凋病の防除
○木矢博之¹・中野智彦¹・米田祥二¹・藤田奈都¹・石岡徹²・竹原利明²（¹奈良農研セ,²農研機構西日本農研）
- P113 DNA マーカーに基づく金時ニンジン品種の分類
○久保中央^{1,2}・山下理紗³・谷美智代⁴・村松功⁴・尾崎耕二²・藤原敏郎⁴・三村裕²
（¹京都府大院生命環境科学研究科,²京都農技セ生資セ,³京都府大生命環境学部,⁴京都農技セ農林セ園芸部）
- P114 橙色系ミニおよび五寸ニンジンの年間を通じた市場調査および栽培形態に関する研究
○谷本聡美¹・藤原明香里¹・柘植一希²・松永邦則³・三浦信一³・永田裕³・元木悟¹
（¹明治大農学部,²明治大院農学研究科,³パイオニアエコサンエンス（株））
- P115 明治時代に海外から導入されたサツマイモ「源氏」「七福」の生育収量および成分品質・食味特性評価
○甲村浩之・山本咲・吉野智之・長尾則男・山本幸弘・村田和賀代（県立広島大）
- P116 農地のヒートアイランド緩和効果に関する実測研究
○橋田祥子¹・橋本侑樹¹・山口和貴²・大森宏³・井原智彦¹・河鱈実之³
（¹東京大院新領域創成科学研究科,²東京電力（株）,³東京大院農学生命科学研究科）
- P117 ヤマノイモの催芽種芋移植時におけるつるおよび根の切断が収量に及ぼす影響
○田中哲司¹・中村嘉孝^{2,3}・山田忠¹・糟谷真宏²・瀧勝俊¹・井上栄一⁴
（¹愛知農総試山間,²愛知農総試,³東京農工大院連合農学研究科,⁴茨城大農学部）
- P118 レンコンのコルヒチン処理による倍数体作出方法の検討
○大寺宇織・葛谷真輝・堀井学・八城和敏（茨城農総セ生工研）
- P119 レッドビート (*Beta vulgaris* L. ssp. *vulgaris*) 5 品種における抗酸化活性と品種間および地域間差異
○加藤円佳¹・猪野舜平²・樽林雅貴¹・渡萌恵³・片山佳子²・元木悟¹
（¹明治大農学部,²東京聖栄大健康栄養学部,³（株）AOB 慧央グループ）
- P120 養液栽培した葉ワサビの辛味成分含有量
○陣内宏亮¹・半明桂子²・江頭淳二¹（¹佐賀農研セ,²山口産技セ）
- P121 日長の違いがツルムラサキの生育に及ぼす影響
○増田順一郎¹・高松昇平¹・比良松道一²・兒玉亜侑美¹・尾崎行生³
（¹宮崎大農学部,²九州大決断科学セ,³九州大院農学研究科）
- P122 オケラ国内自生系統における系統解析
○安藤匡哉・黒沼尊紀・新藤聡・渡辺均（千葉大環境健康フィールド科セ）
- P123 ヤマトトウキ (*Angelica acutiloba*) の短期育苗における播種密度と施肥量の影響および省コスト化の検討
○米田健一・浅尾浩史（奈良農研セ）
- P124 葉菜アマランサスの最適収穫期の検討
○野口有里紗¹・吉岡洋輔²（¹東京農大農学部,²筑波大生命環境系）
- P125 薬用ニンジン栽培における病害診断および菌根菌による生育改善
○平木裕磨¹・松原陽一²・生澤俊朗³（¹岐阜大院自然科学技術研究所,²岐阜大応用生物科学部,³（株）朝日生薬）
- P126 花ハス遺伝資源のレンコン形質に関する多様性解析
○樋口洋平・石川祐聖・工藤新司・和泉隆誠・柴田道夫（東京大院農学生命科学研究科）
- P127 雄蕊形態異常を伴う栽培イチゴ核置換系統間のゲノム変異の検出
○永野聡一郎^{1,3}・野口裕司²・平川英樹³・磯部祥子³
（¹（国研）森林総研林木育種セ,³（公財）かずさ DNA 研,²（国研）農研機構野菜花き研）
- P128 トマト果実形成期のオーキシン代謝酵素遺伝子群の転写調節機構の解析
○松尾哲・長菅香織・上野広樹・今西俊介（農研機構野菜花き部門）
- P129 授粉後日数および遭遇温度別の発現差異によるトマト高温肥大不良果発生の関連遺伝子探索
○長菅香織・上野広樹・松尾哲・今西俊介（農研機構野菜花き部門）
- P130 トウガラシ (*Capsicum chinense*) における異なる pAMT 変異を利用した辛味調整の可能性と転写産物解析
○浅野高弥¹・金光世利香²・後藤丹十郎¹・吉田裕一¹・安場健一郎¹・田中義行¹
（¹岡山大院環境生命科学研究所,²岡山大農学部）
- P131 全摘葉処理がキュウリ果実の糖飢餓マーカー候補遺伝子の発現に及ぼす影響の品種間差
○蟹澤和弥・田附明夫・木下嗣基・朝山宗彦（茨城大農学部）
- P132 アスパラガス伏せ込み促成栽培根株の冷蔵処理時の貯蔵根糖含量と代謝関連遺伝子の変動
○四月朔日新¹・上野敬司¹・吉田みどり²・園田高広¹・小野寺秀一¹（¹酪農学園大農食環境学群,²農研機構北農研）

- P133 萎黄病菌キャベツ分離菌抵抗性遺伝子 DNA マーカーで萎黄病菌コマツナ分離菌抵抗性を予想できるか？
○宮路直実¹・清水元樹²・加治誠³・安田（高崎）剛志¹・岡崎桂一⁴・藤本龍¹
（¹神戸大院農学研究科,²岩手生工研,³（株）渡辺採種場,⁴新潟大院自然科学研究科）
- P134 春化処理したカブ（*Brassica rapa*）の FLC 遺伝子をプロトプラスト培養およびカルス誘導によって初期化することは可能か
○木下有羽¹・元木航²・土井元章²・細川宗孝²（¹京都大農学部,²京都大院農学研究科）
- P135 カブ（*Brassica rapa*）における根茎肥大部位の着色形質に関する遺伝解析
○飛鳥井麻結¹・伊藤徳昭¹・杏澤寛人¹・瀬川天太¹・阿部陽²・高木宏樹¹（¹石川県大生物資源環境学部,²岩手生工研）
- P136 ホウレンソウの雄決定遺伝子座周辺から見出された組換え抑制領域の分子構造
○小野寺康之¹・工藤友裕¹・高橋光彦¹・長部高之²・豊田敦³・平川英樹⁴・鈴木稜⁵・近江戸伸子⁶
（¹北大院農,²北大農,³遺伝研,⁴かずさ DNA,⁵東大院創域,⁶神大院人間発達環境）
- P137 InDel および SSR マーカーを用いた国内産食用ハスの系統解析
○堀井学¹・白澤健太²・久保山勉³・樋口洋平⁴・八城和敏¹
（¹茨城農総生工研,²かずさ DNA 研究所,³茨城大農学部,⁴東京大院農学生命科学研究科）

花 き

- P138 フジ属園芸品種および地域系統の倍数性
○水ノ江雄輝・酒井かおり・尾崎行生（九州大院農学研究科）
- P139 形態調査と核 SSR 解析による欧州・日本のアジサイ古品種の品種同定と類縁関係の推定
○山本裕和¹・小川宗哲²・宮下将昇²・半田高²・山本将³
（¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³明治大知財・戦略機構）
- P140 花器官特異的プロモーターを用いた花き新形質を誘導する転写因子の探索
○関口なつみ^{1,2,4}・光田展隆^{1,2}・大島良美²・白武勝裕³・佐々木克友⁴
（¹埼玉大院理工学研究科,²産総研生物プロセス,⁴農研機構野菜花き部門,³名古屋大院生命農学研究科）
- P141 フローサイトメトリー解析による三倍体センノウ（*Lychnis senno Siebold et Zucc.*）の自殖後代の染色体数の推定
○神戸敏成¹・星野洋一郎²・中田政司¹（¹富山中央植物園,²北大北方生物圏フィールド科学セ）
- P142 ハナスベリヒユ交雑後代で認められた花色分離について
○肖澤芝・樋口洋平・柴田道夫（東京大院農学生命科学研究科）
- P143 ハナスベリヒユにおけるベタキサンチンによる黄色花色の遺伝について
○杉浦尚吾¹・佐々木伸大³・樋口洋平^{1,2}・柴田道夫^{1,2}
（¹東京大農学部,³東洋大食環境科学部,²東京大院農学生命科学研究科）
- P144 矮性型シバ品種の乾燥環境下における生育と観賞性
○黒沼尊紀¹・石原竜彰²・孔大徳²・東島一成²・安藤匡哉¹・新藤聡¹・渡辺均¹
（¹千葉大環境健康フィールド科セ,²共同カイテック（株））
- P145 異なる夜温条件で栽培されたシクラメンの生育および開花に及ぼす品種間差異
○加古哲也^{1,2}・山中光司¹・川村通¹・小林伸雄³（¹島根農技セ,²鳥取大院連合農学研究科,³島根大生物資源科学部）
- P146 *Dendrobium Stardust 'Fire Bird'* の PLB に対するアミプロホスメチル処理による染色体倍加
○近藤悠¹・菊池真司¹・Wasana, Whlactita¹・國分尚¹・三位正洋²・三吉一光¹
（¹千葉大院園芸学研究科,²千葉大環境健康セ）
- P147 クルメケイトウカルス培養におけるベタシアニン生産細胞の確立とその超低温保存の試み
○三國智葉・栗山昭（東電大院理工学研究科）
- P148 キクタニギクにおける *CYC2* 遺伝子の時空間的発現と頭状花序形成に関連する遺伝子の探索
○有馬秀和・柴田道夫・樋口洋平（東京大院農学生命科学研究科）
- P149 常緑性ツツジと落葉性キレンゲツツジとの亜属間交配で得られた実生の黄色花卉退色化要因の解明（第7報）常緑性ツツジとキレンゲツツジ間の *CCD4* 遺伝子ゲノム構造の比較
○嬉野健次・伊禮風沙（琉球大農学部）
- P150 ダリア ‘ネッシュョウ’ で発生する花卉の退色と葉での *DvFNS* の発現量との関係
○岡田啓雅・唐澤ゆき乃・北村嘉邦（信州大農学部）
- P151 Effect of cultivar, storage temperature and cutting size on storage duration of cuttings in Dahlia
Nguyen, Cam・○後藤丹十郎・箕浦彰子・田中義行・安場健一郎・吉田裕一（岡山大院環境生命科学研究科）
- P152 ベンジルアミノプリンがエケベリア属植物の葉挿し繁殖に及ぼす影響
○森志郎・川村朱音（酪農学園大農食環境学群）
- P153 緑色花ユリの植物体地下部での B クラス遺伝子群とその上流遺伝子の発現
○安井俊樹¹・深澤拓也²・齋藤勝晴¹・北村嘉邦²（¹信州大院総合理工学研究科,²信州大農学部）

- P154 減圧環境におけるトレニアの生育と花芽形成
○島田明典¹・雨木若慶²・森直哉³・渡邊博之¹ (¹玉川大農学部,²東京農大農学部,³玉川大学術研)
- P155 サンダーソニア種子における吸水機構および発芽促進物質の影響
○居城幸夫・橋本あさひ (宇都宮大農学部附属農場)
- P156 アジサイにおける葉のサイズおよびその成長速度にみられる季節変化
○札埜高志¹・北村嘉邦²・片山千絵³・細川宗孝³
(¹淡路景観園芸学校/兵庫県立大,²信州大農学部,³京都大院農学研究科)
- P157 ラナンキュラス塊根の吸水催芽時における形態観察
○村上恭子・藤原亜紀 (香川農試)
- P158 ヒメツルニチニチソウ (*Vinca minor*) 赤紫色花のフラボノイドの構造決定
○立澤文見¹・谷川奈津² (¹岩手大農学部,²農研機構野菜花き部門)
- P159 光照射がサクラ ‘ソメイヨシノ’ の着色に及ぼす影響
○安松浩¹・荒川修²・小林勝³・田中紀充²
(¹弘前大院農学生命科学研究科,²弘前大農学生命科学部,³弘前市公園緑地課)
- P160 黒系ニチニチソウ ‘ジャムズ&ジェリーブラックベリー’ の蓄積色素および花色発現機構
○出口亜由美¹・立澤文見²・三吉一光¹ (¹千葉大院園芸学研究科,²岩手大農学部)
- P161 シクラメン花卉におけるフラボノール発現の遺伝とその花色への影響
高村武二郎・○田中久美子 (香川大農学部)
- P162 Comparison of flower color and flavonoid hydroxylation related genes in Kurume azalea
○ミーンチャイピボンヌサ¹・人見末美²・小林伸雄³・中務明³
(¹鳥取大院連合農学研究科,²島根大院生物資源科学研究科,³島根大生物資源科学部)
- P163 昼間の細霧を伴う間欠冷房がファレノプシスの開花に及ぼす影響
○二村幹雄¹・南明希¹・大月裕介²・山口徳之¹ (¹愛知農総試,²トヨタネ (株))
- P164 デルフィニウムの FT および *SOCI* ホモログの発現に及ぼす光質の影響
○橋本隼・渋谷知暉・西山学・加藤一幾・金山喜則 (東北大院農学研究科)
- P165 当年開花性が異なるアジサイの品種間での花成関連遺伝子の経時的発現量の違い
○川西陽子¹・札埜高志²・細川宗孝³・北村嘉邦¹
(¹信州大農学部,²兵庫県大院緑環境景観マネジメント研究科,³京都大院農学研究科)
- P166 施設園芸における微粒ミスト噴霧と強制換気を組合せた冷却装置の低コスト化
○松古浩樹 (岐阜農技セ)
- P167 スターチス・シヌアータ培養苗の常温下での育苗方法が生育開花に及ぼす影響
○古屋孝幸・伊藤吉成・宮前治加 (和歌山農試暖地園セ)
- P168 トルコギキョウ 3 品種における茎の直径および密度が挫折強度にあたえる影響
○廣住豊一 (四日市大環境情報学部)
- P169 ファインバブル水がシクラメンの生育に及ぼす影響
○長嶋豊之¹・川名和好²・池田佳織¹・石井義久¹・新藤聡¹・黒沼尊紀¹・安藤匡哉¹・渡辺均¹ (¹千葉大環境健康フィールド科セ,²(有)タイヨー種苗)
- P170 湿度条件がトルコギキョウの光合成および蒸散速度に与える影響
○牛尾亜由子・福田直子 (農研機構野菜花き部門)
- P171 褐色低地土での黒ボク土客土によるキク生理障害「虎葉症」の軽減効果
○氏家有美¹・矢野志野布²・佐藤麻耶子¹・小川孝之¹ (¹茨城農総セ鹿島特産,²(株)イノチオ精興園)
- P172 ダリアのうどんこ病抵抗性に関する育種学的研究
○西家和生・菊池真司・宇佐見俊行・出口亜由美・國分尚・三吉一光 (千葉大院園芸学研究科)
- P173 5～6月咲き小ギクの芯止まり症状の発生に及ぼす低温処理および不織布被覆処理の影響
○虎太有里¹・山本尚明^{1,2}・仲照史¹・辻本直樹^{1,3} (¹奈良農研セ,²奈良県市町村振興課,³奈良県北部農林振興事務所)
- P174 ユリ切り花におけるエチレン感受性と STS 処理効果の品種間差異
○種村竜太・渡邊祐輔・小池洋介・宮島利功 (新潟農総研園研セ)
- P175 リンドウ切花における品質保持剤の使用が観賞時の老化花割合に及ぼす影響
○菊地淑子¹・湯本弘子²・日影孝志³・菅原栄伸⁴
(¹岩手農研セ,²農研機構野菜花き部門,³八幡平市花き研究開発セ,⁴JA 全農いわて)
- P176 花卉の糖質含量がカーネーション鉢花の老化に与える影響
○近藤万里子¹・渋谷健市¹・中島拓²・市村一雄¹ (¹農研機構野菜花き部門,²千葉農林総研セ)

- P177 鉢物輸出時の輸送環境とマーガレットの品質に及ぼす影響
 ○勝岡弘幸¹・加藤智恵美¹・種石始弘¹・佐々木北斗²・松下陽介³・柳澤広宣⁴・大藤泰雄⁴
 (¹静岡農林技研伊豆農研セ,²豊明花き(株),³農研機構野菜花き部門,⁴農研機構中央農研)
- P178 鉢花フランネルフラワーの消費者における品質劣化要因の解明と対策
 ○坂井田彩野(岐農セ)
- P179 果実の着色時期および品質保持剤処理がセンリョウ切り枝の果実脱離に及ぼす影響
 ○湯本弘子¹・氏家有美²・小川孝之²(¹農研機構野菜花き部門,²茨城農総セ鹿島特産)

利 用

- P180 高齢者施設パンフレットのテキストマイニングによる植物介在活動の可能性
 ○土橋豊¹・市村光史郎²・原千亜紀²(¹東京農大農学部,²元:東京農大農学部)
- P181 カメラ画像と統計モデルを用いた樹姿指標の推定は可能か?
 後藤勲・○雨谷弓弥子(住友電気工業(株))
- P182 機械学習によるトマトの生育環境の離散化方法—Pilot study
 ○後藤勲(住友電気工業(株))
- P183 神奈川県厚木市における来店者の意識調査からみた都市近郊型農産物直売所の魅力
 ○御手洗洋蔵¹・桐生悠平²・平野繁¹(¹東京農大農学部,²元:東京農大農学部)
- P184 ビワ果汁の活用による風味付加の可能性
 ○富永由紀子¹・谷本恵美子²・河原幹子²・今吉有理子³・岩淵久克³
 (¹長崎農技セ,²長崎農技セ果樹・茶,³三栄源エフ・エフ・アイ(株))
- P185 クリ品種‘ぼろたん’の貯蔵ならびに製造方法が甘露煮の官能評価と実割れ率におよぼす影響
 ○鶴永陽子¹・高橋哲也²(¹島根大教育学部,²島根大人間科学部)
- P186 苦みや変色を抑制するピーマンピューレの加工・保存条件の解明
 ○渡辺万里¹・小川孝之²・石井貴¹(¹茨城農総セ園研,²茨城農総セ鹿島特産)
- P187 北方系イチゴ‘けんたろう’と‘おとめ心’の香り成分
 ○遠藤普克¹・中川隆也¹・磯部祥子²(¹塩野香料(株),²かずさDNA研)
- P188 「のらぼう菜」(*Brassica napus* L.)の収穫時期別抗酸化活性
 ○吉田実花¹・曾我綾香¹・甲斐茂美²・吉田誠¹(¹神奈川農技セ,²神奈川衛生研)
- P189 ワラビのアク抜きによる一次代謝物質の変化
 ○浪波史子^{1,2}・若山正隆¹・遠藤昌幸³・石山新治³・那須嘉寛³・曾我朋義¹・富田勝¹
 (¹慶大先端生命研,²山形農総研,³元:山形農総研)
- P190 シソ科ハーブ2次代謝成分のメタボローム解析並びにハーブ抽出液によるイチゴの耐病性誘導
 ○清美樹¹・武島実里²・松原陽一²・近藤俊文³(¹岐阜大院自然科学技術研究科,²岐阜大応用生物科学部,³岐阜農技セ)
- P191 貯蔵温度がウメ白加賀果実の抗酸化活性に及ぼす影響
 ○遠藤春奈・今堀義洋(大阪府立大院生命環境科学研究科)
- P192 オクラのMA包装による呼吸量の変動要因
 ○宮崎清宏・政岡由紀・野村朋江(高知農技セ)
- P193 貯蔵時の異なる梱包資材がブロッコリーの外観および品質に及ぼす影響
 ○塩澤樹花¹・石井葉菜子²・肌野宝星¹・伊藤淳一²・塩崎敬文²・山本智也²・大貫学²・元木悟¹
 (¹明治大農学部,²(株)シモジマ)
- P194 メロン・モモ・スモモ冷蔵保存中の軟化進行に対するスーパークーリングシステムの効果の評価
 ○秋元秀美¹・櫻井直樹¹・大野三規²(¹広島大院生物圏科学研究科,²(株)スーパークーリングラボ)
- P195 高性能コンテナ0°C貯蔵およびMA包装によるブドウ‘オーロラブラック’の長期貯蔵とその輸出試験
 ○橋本優菜¹・仲田汐里¹・岩井綾平¹・河井崇¹・福田文夫¹・首藤浩一²・小椋健二²・池永裕一³・西銘玲子⁴・中野龍平¹(¹岡山大院環境生命科学研究所,²岡山農総セ,³三井化学(株),⁴三井化学シンガポールR&Dセンター)
- P196 カキ‘中谷早生’の東南アジア輸出を想定した軟化対策
 ○古田貴裕¹・熊本昌平¹・池永裕一²(¹和歌山果樹試かき・もも研,²三井化学(株))
- P197 The accumulation of carotenoids in mango during fruit maturation
 Vo, Thithuong¹・○Yungyuen, Witchulada^{2,3}・Ma, Gang²・Zhang, Lancui²・Jitareerat, pongphet¹・Uthairatanakij, Apiradee¹・加藤雅也²(¹King Mongkut's University of Technology Thonburi,²静岡大農,³岐阜大院連合農学研究科)
- P198 ウンシュウミカン果実におけるカロテノイドおよびクロロフィル代謝に及ぼす青色光照射の影響
 ○二村実里¹・Witchulada, Yungyuen^{2,3}・馬剛³・張嵐翠³・八幡昌紀^{1,3}・山脇和樹^{1,3}・加藤雅也^{1,3}
 (¹静岡大院総合科学技術研究科,²岐阜大院連合農学研究科,³静岡大農学部)

P199 ブラッドオレンジ砂じょうにおけるフラボノイドおよびアントシアニン代謝に及ぼす光照射の影響

○田淵真（静岡大院総合科学技術研究科）

P200 カンキツ‘清見’の果実におけるカロテノイド代謝に及ぼす植物ホルモンの影響

○古屋拓真¹・齋藤冴姫²・馬剛²・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}（¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門）